化 教 文

みんなで 考えよう 人権・同和問題 No. 246

同和問題について話し合ってみましょう。 ています。これを手がかりに、家庭で人権 このコーナーは、 隔月のシリーズで掲載し

郷

土

0)

文

伊万里の城館跡シリーズ②

問合先

生涯学習課文化財係(☎201262)

こんにちは赤ちゃん

いつまでたっても差別がなく 知らない人に教えるから、

因の一つになっています。 事なかれ主義の発想で、 という考え方です。「おとなし すか」。これは、 ならないのではないですか く寝ている子を無理に起こし 自然になくなるのではないで に例えた『寝た子を起こすな』 そっとしておけば、差別は て知識のない人を赤ちゃん !題の解決を妨げる大きな要 しないほうがよい」という むずからせるようなこと 同和問題につ 同和

たちが暮らすこの社会には、 あり得ません。なぜなら、私 めには、誤ったことを教える さまざまな情報が溢れている 人がいないことが前提になり は、 この考え方が正論であるた 現実にそんなことは インターネット上

い噂や誹謗中傷が書き込、同和地区に対する根拠

あり、 が必要です。 めに、正しい知識を得ること と『負の出会い』をしないた 出会った情報を信じる傾向に 存在しています。 た情報に惑わされて同和問題 てしまう時代なのです。誤っ はインターネットで起こされ てしまいます。いまや寝た子 長するような動画が数多く 誤った情報を鵜呑みにし 正しい知識 人は最初に がない場

られます。

こしてあげることが大切なの るだけ早い時期に、 とになるからです。 返し差別を生み出していくこ がいつまでも伝えられ、繰り まにしておけば、 うことでもあります。 持つ人に正しいことを教え ということは、誤った考えを いつか目を覚まします。 また、『寝た子を起こす』 認識を改めてもらうとい 誤った認識 正しく起 寝た子は そのま

れたサイトや、 部落差別

> がって所在していたと考え 伸びる3つの丘陵上にまた の山城跡で、北に向かって 久字下馬場に所在する中世 楠久城塞跡 山代町

成され、 ています。遺構は曲輪が多根上に城跡の遺構が残され の居城であったと伝えられ ており、楠久城塞が楠久氏 すく諸龜丸」の名が記され の『松浦一揆契諾状』に『く き遺構が確認できます。 範囲の尾根上のみ堀切らし り確認されておらず、 いものの、 ており、 ますが、 ています。 く展開していたと考えられ 楠久城塞跡の由来として 城跡は丘陵の尾根上に 1384年 (永徳4年) 主に青の範囲の尾 現在は墓地となっ 図の赤の範囲は造 防御遺構はあま A の 広

ら七幸神社参道などを通っ め容易に見学できます。急 未舗装ですが、道があるた 斜面などには注意してくだ て見学することができます。 城跡は、 楠久旧県道線

